学校番号	3016

令和３年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理Ａ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「高等学校　新地理Ａ」(帝国書院),「詳解現代地図」(二宮書店)						
副教材等	「最新地理図表 GEO ゲオ」（第一学習社）,「2021 ﾃﾞｰﾀﾌﾞｯｸｵﾌﾞｻﾞﾜｰﾙﾄﾞ」(二宮書店)						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

地理とは地球上の数多くの「事象」を推理し理論的に解明していく学問である。以下にその主眼となる事項を記す。

・必要最小限の知識力を身に付ける。授業中に絶対覚えるようと言われた箇所は必ず暗記しておくことである。

・理解力を身に付ける。例えば気候の問題であれば「雨が少ないところ」ではなく「そこはなぜ雨が少ないのか」を理解できるようになることである。

・読み取る力を身に付ける。例えば人口統計の問題であれば「出生率や都市人口率が低い国はどこか」ではなく「発展途上国と先進国では出生率や都市人口率にどのような傾向があるか」を読み取れるようになることである。

2　学習の到達目標

現代世界の地理的な諸課題を地域性や歴史的背景,日常生活との関連を踏まえて考察し,現代世界の地理的認識を養うとともに，地理的な見方や考え方を培い，国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代世界の地理的な諸課題に対する関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，国際社会に主体的に生きる日本国民としての責任を果たそうとする。	現代世界の地理的事象から課題を見いだし，それを地域性や歴史的背景,日常生活との関連を踏まえて多面的・多角的に考察し,国際社会の変化を踏まえて公正に判断して，その過程や結果を適切に表現している。	地図や統計，画像など地域に関する諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表などにまとめたりしている。	現代世界の地理的な諸課題についての基本的な事柄や追究の方法を理解し，その知識を身に付けている。
評価方法	授業での観察 発表 ノート	定期考査（記述問題） ワークシート	定期考査 ワークシート	定期考査 確認テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期1	現代世界の特色と諸課題の地理的考察1	・地球儀や地図からとらえる現代世界	○	○	○	○	a:学習内容に対する関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，捉えようとしている。 b:学習内容について，各時代の世界観や地図の有用性などを多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 c:学習内容に関する諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表などにまとめたりしている。 ｄ：学習内容について，各時代の世界観や地図の有用性などを理解し，その知識を身に付けている。	定期考査 授業での観察
前期2～後期1	現代世界の特色と諸課題の地理的考察2	・世界の生活・文化の多様性	○	○	○	○	a:学習内容および学習内容に関する諸事情の分布や動向，人間生活との関わり，民族と国家の関係および現代世界の諸地域にみられる地域的特色などに関する考察を基に，学習内容に対する関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，捉えようとしている。 b:学習内容について，分布や動向，人間生活との関わり，民族と国家の関係および現代世界の諸地域にみられる地域的特色を地域性や歴史的背景，日常生活との関連を踏まえて多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。	定期考査 確認ﾃｽﾄ 授業での観察 ノート

							c:学習内容に関する諸資料を収集し,有用な情報を選択して,読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:学習内容について,分布や動向,人間生活との関わり,民族と国家の関係および現代世界の諸地域にみられる地域的特色を多面的・多角的に捉える視点や考察方法を理解し,その知識を身に付けている。	
後期2	現代世界の特色と諸課題の地理的考察3	・地球的課題の地理的考察	○	○	○	○	a:学習内容に対する関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，捉えようとしている。 b:環境,資源・エネルギー,食料,人口,居住・都市,民族,領土などの問題を大観させ,その過程や結果を適切に表現している。 c:学習内容に関する諸資料を収集し,有用な情報を選択して,読み取ったり図表などにまとめたりしている。 ｄ:環境,資源・エネルギー,食料,人口,居住・都市,民族,領土などの問題や,多面的・多角的に捉える視点や考察方法を理解し,その知識を身に付けている。	定期考査 確認ﾃｽﾄ 授業での観察 ノート
後期3	生活圏の諸課題の地理的考察	・日常生活と結びついた地図 ・自然環境と防災 ・生活圏の地理的な諸課題と地域調査	 ○ 	 ○ ○	○ ○	○ ○ ○	a:学習内容に対する関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，捉えようとしている。	定期考査 確認ﾃｽﾄ 授業での観察 発表 ﾜｰｸｼｰﾄ

							ｂ：生活圏の地理的な諸課題を地域性や歴史的背景，日常生活との関連を踏まえて、また我が国の自然災害を自然環境の特色との関連を踏まえて、多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 c:学習内容に関する諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表などにまとめたりしている。 ｄ： 生活圏の地理的な諸課題や我が国の自然災害や，多方面的・多角的に捉える視点や考察方法を理解し，その知識を身に付けている。	

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。